

石川県リハビリテーションセンターの平成18年度管理状況

施設所管課	健康福祉部厚生政策課
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 支部業務担当理事 谷崎 敏雄
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>医療サービス提供体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士などの増員(20 25名) ・6月からの日曜日のリハビリ実施(入院患者を対象) ・第三者機関による病院機能評価の認定(5年毎の更新) <p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による職員の接遇研修の実施 ・「患者様への心得」の周知徹底 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施(359通) ・ご意見箱の設置(69通)
利用の促進に関する業務	<p>情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを開設 ・広報誌「済生会だより」の配布(375部) <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開業医等との連携による利用の促進
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>設備(電気、空調、給排水等)の保守管理、警備、清掃などについて、済生会金沢病院の設備と一体的に管理</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害対応マニュアル」を策定し、消防訓練及び緊急情報伝達訓練を実施 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個人情報保護指針」を策定するとともに、院内専用システムの運用により情報漏洩対策を実施

(2) 施設の利用状況

利用指標 ((設定している場合) 利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H 1 7 年度 (参考)	H 1 8 年度	前年度比	増減理由
入院患者数 (人)	24,980	27,422	2,442	(入院患者) 理学療法士などを増員 (2 0 2 5 人) し、患者の受入態 勢を充実させたため (外来患者) リハビリ医療について、医療 保険で対応してきたが、維持 期については介護保険で対応 するよう制度改正があったた め。
外来患者数 (人)	29,161	25,553	3,608	
合 計	54,141	52,975	1,166	

(3) 収支決算

(千円)

収入		支出	
リハビリ収益	292,101	人件費	188,514
入院診療収益	199,587	管理委託費	24,269
外来診療収益	92,514	光熱水費	6,174
		賃借料	6,793
		修繕費	717
		負担金	54,565
		その他	6,598
合計	292,101	合計	287,630
収支差額	4,471		

(4) その他、県が必要と認める事項 (管理の実態を把握するために必要な事項)

事故、故障等

年月	内容	対応
平成 年 月		
平成 年 月		

その他報告事項など

--

(5) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・H17年度と比較して、理学療法士などを5名増員(20→25人)し、医療サービス提供体制を充実させている。 ・6月から日曜日に入院患者のリハビリを実施している。 ・外部講師による接遇研修を実施し、職員の接遇向上に取り組んでいる。 ・利用者アンケート調査によって、利用者の声を運営に活かすことでサービスの質を向上させている。
利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを開設し、地元町会、公民館等に広報誌の配布を行っている。また、周辺地域や関係機関と連携し、利用促進を図っている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・済生会金沢病院と一体的に管理することにより、経費節減を図っている。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。また、済生会金沢病院との連携を図るための訓練も実施されており、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士などを5名増員することにより、十分な職員の配置がなされている。また、リハビリ業務に関する研修・研究に取り組んでいる。
個人情報保護が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底を図っているほか、院内専用システムの運営など、適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的に沿った運営がなされており、今後も病院運営の専門的なノウハウを活かした医療サービスの提供を期待する。

評価基準

- A(優)：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良)：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分実施している
- C(可)：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可)：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優)：適正であり、優れた実績をあげている
- B(良)：適正である
- C(可)：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可)：改善が必要である